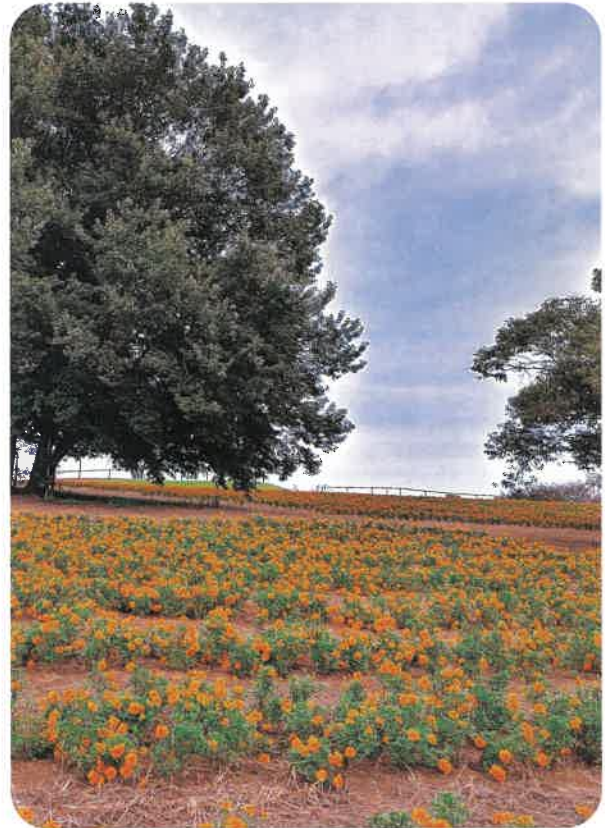


シルバ－本庄

目次

- 令和三年度定時総会開催 2P
- 職場紹介 / 事業活動報告 2～5P
 - ・公園巡回によるごみ回収等業務
 - ・植木剪定業務
 - ・剪定枝・草の片付け業務
 - ・本庄市勤労青少年ホーム受付管理業務
 - ・本庄早稲田の杜ミュージアム受付業務
 - ・本庄市フレイル予防教室講師受託事業
- 安全適正就業について 5P
(全シ協だよりから抜粋)
- 会員投稿 6P
 - ・手芸1
 - ・手芸2
- ボランティア活動報告 6P
- 接遇研修会 6P
- 投稿募集、編集後記、
入会説明会案内、会員の登録状況 6P



お知らせ：「はつらつシルバーフェスティバル」開催中止について
恒例として開催しておりました「はつらつシルバーフェスティバル」につきましては、
新型コロナウイルス感染防止のため今年度も開催中止となりました。

安全・適正就業全国共通スローガン

「事故防止、
急ぐな、あせるな、
気を抜くな」



発行所

公益社団法人 本庄市シルバー人材センター

本 所 〒367-0062 本庄市小島南1丁目8番4号 TEL0495-23-1356 FAX0495-23-0732
<https://webc.sjc.ne.jp/honjoh/index> E-mail: honjoh@sjc.ne.jp
児玉支所 〒367-0217 本庄市児玉町八幡山368 TEL0495-73-1256

令和三年度定時総会開催 「人生百年時代！コロナ禍を生き抜き、 安全安心な高齢者の活躍の場を整備」

6月25日(金)、本庄市勤労青少年ホーム・軽体育室において公益社団法人本庄市シルバー人材センター定時総会が開催されました。監査報告、令和二年度事業報告、令和二年度収支補正予算、令和三年度事業計画及び収支予算の報告が行われた後、議事事項として第1号議案から第19号議案について審議が行われ、議案通り可決されました。

総会では、始めに、吉田信解理事長から、「令和三年度の定時総会も、コロナ対策の中での開催となり、感染防止のため昨年度と同じ会場となりました。会員の皆様の御協力により委任状等による最小限の出席者での総会となりました。」

また、会場においても消毒、換気など十分な感染予防対策を行っています。

現在、まん延防止等重点措置の指定地域ではありませんが、その周辺地域とすることで予断を許さない状況です。市内のワクチン接種は、

65歳以上の高齢者の希望者には8月半ばまでには終了する見込みです。昨年度はコロナ禍の影響



響で事業計画の一部中止や就業先の企業、団体、家庭においても一時的に就業のとりやめ・時間短縮などが行われました。その様な中で会員の皆様には、感染予防の徹底を行って頂き、様々な職場で日々尽力をして頂きました事に感謝いたします。

未だコロナ禍にあります。本日の総会の中で本年度の事業計画についてご説明いたしますが、計画遂行にあたっては、情勢等見極めながら会員の皆様の御指導、御協力のもと的確に対応してまいります。皆様方が御健勝でセンター活動が出来ますように。」との挨拶がありました。

議事進行前には、表彰規程により、センターの役員として2期以上在任し退任する方3名と、センター会員として10年以上にわたり他の模範となり功績が顕著な方15名の表彰の報告がありました。

○退任役員表彰者

浅見 達也氏 福田 敬子氏
三ツ間 和江氏

○会員表彰者

堀口 敏雄氏 飯島 詔三氏
高橋 孝司氏 宮下 武夫氏
榎田 秀子氏 関根 延一氏
今井 美千代氏 根岸 章氏
田部井 茂氏 久保田 タカ子氏
西田 輝雄氏 日向 伊佐男氏
高橋 新子氏 田島 敏弘氏
山崎 博久氏

○報告事項

監事からの監査報告、令和二年度事業報告、令和二年度収支補正予算報告、令和三年度事業計画及び収支予算報告が行われました。

○審議事項等

審議事項では、第1号議案から第19号議案が上程され、審議後議案どおり可決されました。

その他の報告事項として配分金規約の一部改正の件について報告がありました。

○新役員紹介

吉田 信解氏 荒井 一夫氏
市川 一正氏 荒井 秀雄氏
大塚 隆司氏 笠本 彰氏
金子 正明氏 高田 守康氏
田中 富江氏 長友 植子氏
中原 貞子氏 原 史子氏
深町 好氏 皆川 輝夫氏

百瀬 和明氏 青木 貴子氏
岡芹 博氏
以上17名(監事2名含む)

○令和二年度事業報告概要 (前年度比)

事業受注件数は、請負207件減、派遣12件増となり、一部請負業務から派遣業務への切り替えとコロナ禍により受注件数の減少となった。契約金額も同様に請負業務で減少し派遣業務で増加となった。

就業延人員は請負で6316人減でサービスの職業、生産工程の職業、運搬・清掃等の職業での減少が大きかった。

業務名	項目	受注及び契約額	前年比
請負	件数 (件)	2,210	△ 207
	契約額 (千円)	193,225	△ 32,367
派遣	件数 (件)	32	12
	契約額 (千円)	58,461	17,633

○理事会開催報告 (令和三年度分)

第一回理事会 4月30日
・正会員8名の入会の承認
・正会員11名退会の承認
・令和二年度収支補正予算の承認
第二回理事会 5月24日
・監査報告、令和二年度事業報告
・令和二年度収支決算の承認

- ・定款の一部改正
- ・特別会員2名の入会の承認
- ・理事候補者15名の選定
- ・理事候補者2名の選定
- ・配分金規約の一部改正
- ・利益相反取引の承認、報告
- ・表彰者の承認
- ・令和三年度定時総会の開催承認
- ・代表理事等の職務執行状況の報告

- 第三回理事会 5月31日
- ・正会員5名入会の承認
- ・正会員3名退会の承認

- 第四回理事会 6月25日
- ・理事長の選任
- ・副理事長の選任
- ・専務理事の選任

- 第五回理事会 6月30日
- ・正会員11名入会の承認
- ・正会員12名退会の承認
- ・特別会員2名退会の承認

***退任役員からの一言**

KFさん

平成27年から3期、理事としてセンター活動に携わり、他の役員さんや事務局の皆さんの力を借り今日に至りました。ありがとうございます。

振り返れば、日々の私生活とセンター業務や就業を何とかこなし、何とか忙しかったことか、と言うのが感想でしょうか。

その中でも、フレイル予防の講習会、女子会、救急救命講習会、ワンチームで仕上げた様々なイベント活動等はとて有意義のあるものでした。

今後は、就業活動の中で、これらで得られた経験を活かし、責任のある行動でセンター活動へ参加したいと思えます。

◎職場紹介／事業活動報告

●公園巡回によるごみ回収等業務 河野さん

仕事は本庄市の公園管理を行っている(株)清香園での就業で、本庄市中央地域(JR高崎線と上越新幹線の間)の38の公園及び緑地内のごみの回収を週1回行うことです。

66歳まで飲食店を経営していましたが、閉店しシルバーへ入会、最初の仕事がこの公園巡回員で今年で7年目になります。

仕事の紹介を受けたとき、事務局の方から趣味は何かと問われ「ウォーキングと自転車」と答えたことでこの仕事に決まったとのこと。

ごみ回収の他、公園内の遊具、トイレ、窓ガラス、外周柵などの目視による点検を行い、明らかに破損している場合にはカメラで撮影記録し警察に被害届けを提出することになっていきます。1日2万歩程度歩き年齢的には超ハードと思っていま



すが、軽トラツクの運転巡回、ごみ回収まで全て一人でマイペースで出来るのが長続きの秘訣であると思っています。

今後もしつかりと仕事を続けていきます。

●植木剪定業務

STさん

私は、平成22年から植木の剪定の仕事をしています。元々趣味で植木の手入れを行っていたのですが、シルバー人材センターで開催された講習会に参加したことや先に会員登録をしていた友人に誘われたことをきっかけに入会し、仕事として植木の剪定を始めました。

初めの頃は失敗し落ち込むこともありましたが、徐々に失敗も減っていき、現在ではとても仕事にやりがいを感じています。



植木の手入れは外仕事ですので夏場はとて暑く、熱中症等で体調不良を引き起こす可能性が高いので、体調管理には常に気を遣っています。また、一緒に作業している仲間と常にコミュニケーションを図りながら安全確認を行い、事故防止にも努めています。

これからも、健康に気を遣って長く仕事を続けていきたいです。

●剪定枝・草の片付け業務

TKさん・KUさん

●シルバー入会の動機

TKさん
退職して特にやることもなく、毎日遊んでいても仕方がないと思ったこと。また、多少の収入と社会貢献を目的として入会しました。

KUさん

自分も似たような感じで、退職したが働く事が好きなので何かしようと思っていました。そんなときにシルバー人材センターの募集案内を見て申し込みました。

●仕事の内容

一般家庭や企業をダンブで廻り、シルバーで作業した除草と植木のごみを回収し、小山川クリーンセンターに運び入れる片付けの仕事をしています。私たちは本庄地域を担当しており、児玉地域では別のグループの方が作業しています。



●仲間とのコミュニケーション

一人ではダンブに積めない重量物もあるので、常に二人で相談・協力をしながら作業をしています。作業中の転倒やごみを落とすなど事故発生の危険性もあり、常に注意しています。これからも健康に気を遣い、働けるうちは仕事を続けたいと思います。

●本庄市勤労青少年ホーム受付管理業務

大塚さん

私は、平成30年4月から公共施設受付管理業務をさせて頂いております。

勤労青少年ホームと言いますと、私たちが若い頃は若者の交流の場として、スポーツや様々な習い事をしてきたような記憶があります。市外の会社へ勤めていた私には利用出来なくて羨ましい場所でもありました。



今は、年を重ねた当時の若者に健康体操や太極拳、歌、大正琴、生け花等のサークル活動で交流の場として利用されております。その様な中で私たちの業務は、施設の開閉館や点検・清掃、入館時の料金収納及び予約管理です。

昨年からは、コロナウイルス感染予防対策としての除菌・清掃も加わり、気を遣う事も多くなりました。それでも、御利用される方には少しでも楽しい時間を過ごして頂きますよう、笑顔での挨拶・会話を心掛けております。

勤務はローテーションで、5名による1日3交代です。

仲間とのコミュニケーションを大切にし、これからも利用者を大事にする対応を心掛けていきます。

●本庄早稲田の杜ミュージアム受付業務

橋本さん

私は、令和3年4月より早稲田リサーチパーク内の本庄早稲田の杜ミュージアムで受付・案内の仕事をしております。

仕事の内容は、入館者受付・案内、感染症対策(消毒及び体温測定)、書籍及びグッズの販売、パンフレット・冊子の補充、館内整理整頓、ガラスショーケース及び館内の消毒・清掃等です。

館内には、円形サークルに配置した家型埴輪の他数々の埴輪が展示され、奥には本庄市のマスコットはにぼんのモチーフである「笑う盾持人物埴輪」もあります。その他にも、縄文土器・土偶・勾玉等の展示品も多数あります。このため来館者への説明に向けて、文化財保護課のスタッフ指導の下毎日が勉強となっております。

この他にも様々な企画(勾玉づくり・埴輪制作・歴史講座等)があり、申し込みが多くて受付開始30分で締め切りになるなどとても人気があります。

仕事では、特に、ご来館いただく皆様との出会いを大切にしながら日々精進していきたいと思っております。



本庄市マスコット「はにぼん」
© 本庄市 2010

フレイルとは「加齢とともに、心身の活力(筋力・認知機能など)が低下した状態のこと



出典：「公財」いきいき埼玉 シルバー人材センター就業指南書



今後、「フレイル予防で健康寿命をのばそう」の考えの中で講師の育成増員と予防教室への参画により、シルバーの地域貢献活動へ繋げていきます。



●本庄市フレイル予防教室講師受託事業
高齢化とともに起こる心身の機能低下(フレイル)の予防・改善を行うため、本庄市介護保険課からフレイル予防教室の講師の仕事を受託。一般市民を対象に、市内を本庄地域、児玉地域の2会場に分け全6日間の講師就業を行いました。コロナ禍での開催のため参加者は各会場15名に限定し、講師は事前にフレイル予防のサポーター研修を修了した会員7名が、「楽しく気持ち良く」を前提にした2時間のフレイル予防のための実演と指導を行いました。参加者、主催者からは高評価を受け、初めての受託事業としては良い結果が得られました。

安全適正就業について (全シ協だよりから抜粋)

全国のシルバー人材センターにおける重篤事故発生状況

令和2年度の重篤事故発生は41件(前年度37件)。この中で就業中は26件(前年度比5件増)、就業途上は15件(前年度比1件減)となっています。

就業中事故の内訳では、約7割が墜落・転落です。その中で植木剪定・伐採における墜落・転落が多くなっています。転倒などによる頭部の強打は致命的なことが多く、そのため安全帽着用が必要と思われる。

就業途上の重篤事故は徒歩、自転車、バイク、自動車です。特に自転車は軽車両であり、左側通行、一時停止を守るなどにより防げるとの調査結果があります。他のケースでも、先ず交通ルールを守ること、さらに周囲に充分注意を払うことが必要です。

重篤事故発生防止のため就業時、就業途上でも「危険予知・安全確認」のための「指差呼称」が必要です。

作業前 指差呼称で 安全確認を！！

重篤事故の推移

※重篤事故＝死亡または6か月以上の入院 ※()の数字は女性で内数

年度	就業中			就業途上			総件数		
	死亡	入院	小計	死亡	入院	小計	死亡	入院	合計
平成28年度	15(4)	6(1)	21(5)	4(3)	3(1)	7(4)	19(7)	9(2)	28(9)
平成29年度	22(0)	10(0)	32(0)	11(3)	3(1)	14(4)	33(3)	13(1)	46(4)
平成30年度	29(3)	8(1)	37(4)	14(4)	2(0)	16(4)	43(7)	10(1)	53(8)
令和元年度	12(0)	9(1)	21(1)	6(1)	10(2)	16(3)	18(1)	19(3)	37(4)
令和2年度	14(0)	12(0)	26(0)	13(5)	2(1)	15(6)	27(5)	14(1)	41(6)

会員投稿

○手芸1 金子さん

編み物はコロナ禍で暇つぶしになるかしらとはじめました。若い頃編み物教室に通っていたので、取りかかりやすいものでした。

好みの毛糸で型・デザイン・大きさなど欲しいものを作れるのが気に入っています。

靴下を作るとき、私は冷え症なので寒い日などは重ね履きをしていましたが、底部を二重にして冷たさを緩和することもでき、ついにつま先・かかとも作りながら補強するという良い点があります。丁寧に洗い長く愛用したいと思います。

小さな茶巾・スマホケース・常備薬を入れる小袋などは、あまり時間もかからないのでとりかかりやすいです。

子供の頃、「椅子に腰掛けたおば



あさんが、メガネをかけ、にこにこしながら編み物をしている」そうなりたいたいと思っていました。

まさに、その頃になりました。

これから秋に向けて新作の毛糸が入荷してくるので楽しみにしています。

○手芸2 足田さん

手芸を始めたきっかけは、以前仕事をしていた職場で、販売促進で毛糸の編み見本を作ったことです。

最近、キャラクター作品を良く作っています。孫に頼まれて作成することもあり、完成した時に喜んでくれるととても嬉しいです。

また、最近行っていますせんがボランティアで作品を作ることもありました。

趣味を通じて様々な方との交流もあり、とても楽しくやっているので、これからも長く続けていきたいと思っています。



○ボランティア活動報告

こだま千本桜/小山川ごみ回収

3月27日、午前9時集合、参加者53名。

千本桜が咲き始めた十二天橋の上流・下流のごみ回収を行いました。

例年この時期に行っていますが、最近ではごみの量も少なくなっています。マナーが良くなっていると思います。たばこの吸い殻は依然多く見られます。小さくてもごみはごみ、「持ち帰りを心掛けて」と思います。

○接遇研修会

3月29日、30日の両日、本庄商工会議所会議室で窓口対応等就業会員への接遇研修会を開催しました。

参加者は45名、各施設等での利用者との対応についての講義を受けるとともに活発な質疑が行われました。

投稿募集

センターでは会員の皆様の本誌へ掲載する原稿を募集しております。就業の体験談、旅行記、ペットや趣味などについて200〜400字程度の内容でセンターへ投稿をお寄せ下さい。匿名でも記名でもかまいません。お待ちしております。

編集後記

新型コロナウイルスまん延拡大により、今年も「はつらつシルバーフエスティバル」が中止となりました。会員の皆様は既にワクチン接種はお済みと思われませんが、引き続き、三密回避とマスク着用、手洗いの励行を。早く元の生活に戻る事を強く願っています。

入会説明会案内

◇毎月第2・第4火曜日 (午前10時より)

シルバ一人材センター本所 本庄市小島南1-8-4

◇毎月第3金曜日 (午前10時より)

アスピアこだま児玉公民館 本庄市児玉町八幡山368

※当日が祝日に当たる場合は休止となります。

(人)

会員の登録状況			
	男	女	計
令和2年8月31日	345	143	488
令和3年8月31日	346	163	509